

# 鞍ヶ池PAスマートIC利用開始！

東海環状自動車道・鞍ヶ池パーキングエリア（PA）では、平成20年2月16日（土）の午前10時から、ETC専用インターチェンジ（スマートIC）の社会実験を開始しました。

社会実験の開始に先立ち、現地では午前9時から開通式が開催され、関係者によるくす玉割りやテープカットが行われました。また、開通を祝い、三州足助屋敷で作成した記念品「もちばな」がプレゼントされました。

鞍ヶ池PAスマートICは、ETC車専用のインターチェンジで、東海環状自動車道の内・外回りの両方向から出入りが可能です。利用時間は午前6時～午後10時までとなっており、普通車、軽自動車、二輪車が対象となっています。大型車やけん引車は利用できませんのでご注意ください。

鞍ヶ池PAにスマートICを設置することにより、鞍ヶ池公園や豊田スタジアム、香嵐溪などへのアクセスがますます便利になります。また、朝夕の通勤時間帯に東海環状自動車道を利用することにより、豊田市街の交通渋滞を避けることができ、通勤時間の短縮や市内の交通渋滞の緩和が期待されています。

鞍ヶ池PAスマートIC社会実験協議会では、スマートICの設置効果や安全性などを検証するため、社会実験中に様々な調査を実施する予定です。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



鞍ヶ池PAスマートIC開通記念式典の様子



鞍ヶ池PAスマートIC利用開始



利用者の方に記念品「もちばな」をプレゼント